

# 2キー学習リモコン 取扱説明書

HPB-064-2 学習リモコン(2キーカードリモコンタイプ)

## ■ 「学習リモコン」について //

国内メーカーのテレビ・ビデオ・オーディオ製品やエアコン等の赤外線リモコン信号を学習することができます。

リモコンのキー数が多くて操作に戸惑う方でも、自分に必要なキーだけを学習させて使うことで、操作がしやすくなります。

## ■ 注意事項 //////////////////////////////////////

- 国内メーカーのリモコンであっても全ての信号を学習できるわけではありません。
- 1回の操作で複数の動作(マクロ機能)をおこなわせる信号は学習出来ません。
- インジケータが送信後に点滅したり、送信距離が短くなった場合は、新しい電池に交換してください。

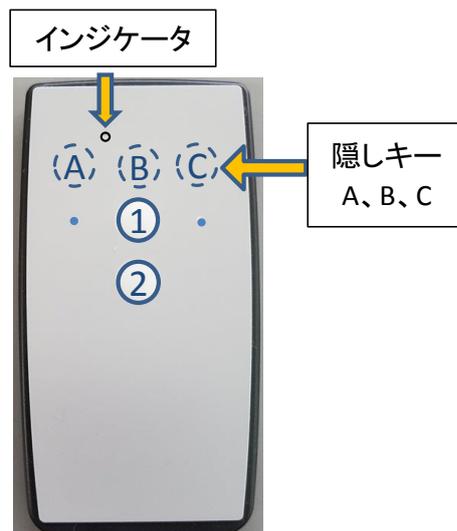
## 目次

1. 機能・操作の概略
2. リモコンキー説明
3. 学習登録その1
4. 学習登録その2
5. 表示シール貼付け
6. 学習クリア
7. 送信
8. インジケータ表示一覧
9. 故障かな? と思ったら

## ①. リモコンキー説明

信号を送信するキーは①②キーのみですが、設定をするための隠しキーが3つあります。小丸の上、①キーの上を触ると少し窪んだ感じのする場所があり、そこが隠しキーです。

- ①、②キー : 学習登録できるキー。登録後は送信キー。
- 隠しAキー : 学習登録その1に使用します。  
: 他に、登録クリアの際にも使用します。
- 隠しBキー : 学習登録その2に使用します。
- 隠しCキー : 学習登録その2に使用します。
- インジケータ : 学習登録や消去が出来たかどうかの確認用です。



## ②. 機能・操作の概略

(詳細については、それぞれの機能参照願います。)

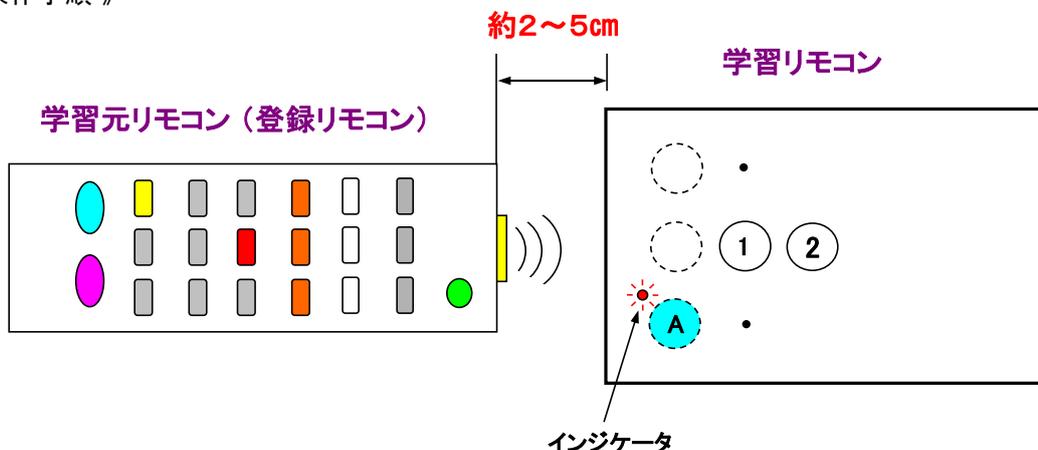
	機能	操作手順	操作OK時 インジケータ表示	操作NG時 インジケータ表示
1	<b>学習登録その1</b> 「①」もしくは「②」キーにリモコン信号を登録	1. 「隠しA」キー長押し 2. 「①」(or「②」)キー押下げ 3. リモコン信号入力  ※ 学習操作中止する場合、 「隠しA」キー押下げ	ゆっくり点滅 点灯 消灯  消灯	すばやく5回点滅
2	<b>学習登録その2</b> (学習登録その1で学習できなかった場合) 「①」もしくは「②」キーにリモコン信号を登録	1. 「隠しA + 隠しB + 隠しC」キー長押し 2. 「①」(or「②」)キー押下げ 3. リモコン信号入力  ※ 学習操作中止する場合、 「隠しA」キー押下げ	ゆっくり点滅  点灯 消灯  消灯	すばやく5回点滅
3	<b>学習クリア</b> 学習登録されている信号消去	「隠しA+①」キー長押し 「隠しA+②」キー長押し	2回点滅	5回点滅
4	<b>送信</b> 登録キーの信号を送信	「①」キー押下げ 「②」キー押下げ	消灯	消灯

### ③. 学習登録その1

- 《 機能 》
- ・リモコン信号を判定して学習します。
  - ・基本キー「①」「②」にリモコン信号を学習出来ます。
  - ・すでに学習登録してあるキーには学習出来ません。

- 《 注意 》
- ・学習登録その1で学習出来ないものは、学習登録その2をお試しください。
  - ・すでに学習登録済みのキーに再度学習させる場合には、学習クリア後に行ってください。

《 操作手順 》



1. 学習元リモコン(登録リモコン)と、学習リモコンのLEDを、約2～5cmで向かい合わせます。
2. 学習リモコンの「隠しA」キーを3秒以上押します。
3. インジケータがゆっくり点滅したら、手を離します。

※隠しAキーの位置はリモコンキー説明のページをご確認ください

・この状態で20秒間信号入力がない、または「隠しA」キーを押すと操作を中断し、送信状態となります。

4. 学習リモコンの「①」もしくは「②」キーを押します。  
この時学習インジケータが点滅から点灯に変わります。

・この状態で20秒間信号入力がない、または「隠しA」キーを押すと操作を中断し、送信状態となります。

・既に学習済みのキーが押された場合、インジケータが素早く5回点滅後、ゆっくり点滅に戻ります。  
その場合、他のキーを押してください。

5. 学習元リモコン(登録リモコン)の学習させたいキーを約3秒間押します。

・登録OKなら インジケータが約1秒消灯後、ゆっくり点滅します。

・登録NGなら インジケータが素早く5回点滅後、ゆっくり点滅します。

操作4から再度やり直してください。

6. 学習登録を続ける場合は操作4へ戻ります。  
学習登録を終了する場合は「隠しA」キーを押します。

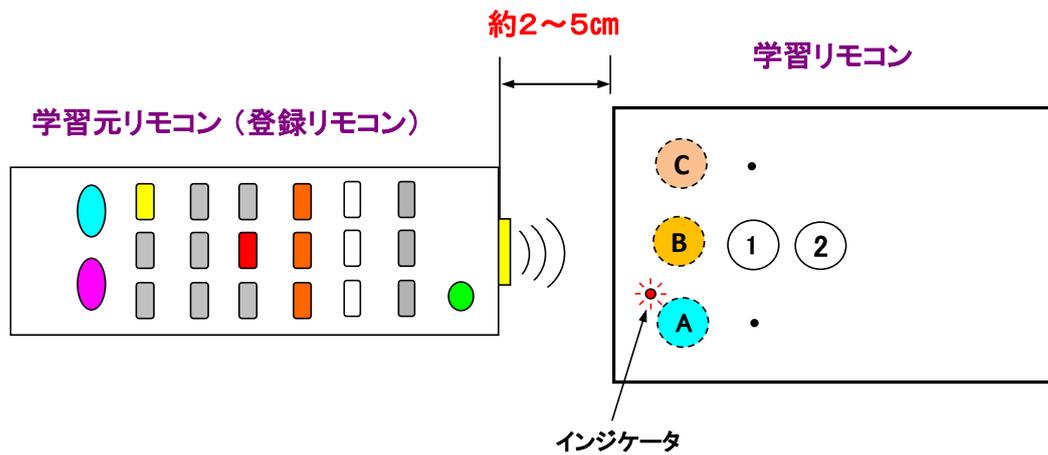
## ④. 学習登録その2

(学習登録 その1で学習出来なかった場合にお試しください)

- 《 機能 》
- ・リモコン信号を判定して学習します。
  - ・基本キー「①」「②」にリモコン信号を学習出来ます。
  - ・すでに学習登録してあるキーには学習出来ません。

- 《 注意 》
- ・学習登録その2は、信号をそのまま学習・送信するものです。本来のリモコンと異なる動作をする場合があります。動作を確認してご使用ください。
  - ・学習登録その2で学習したキーでは連続送信は出来ません。
  - ・すでに学習登録済みのキーに再度学習させる場合には、学習クリア後に行ってください。

《 操作手順 》



1. 学習元リモコン(登録リモコン)と、学習リモコンのLEDを、約2~5cmで向かい合わせます。
2. 学習リモコンの「隠しA」キーを先に押下げ後、「隠しB」キー、「隠しC」キーの順に押下げ、3つのキーを同時に3秒以上押します。  

※隠しA、B、Cキーの位置はリモコンキー説明のページをご確認ください
3. インジケータがゆっくり点滅したら、手を離します。
  - ・この状態で20秒間信号入力がない、または「隠しA」キーを押すと操作を中断し、送信状態となります。
4. 学習リモコンのキー「①」もしくは「②」キーを押します。  
この時インジケータが点滅から点灯に変わります。
  - ・この状態で20秒間信号入力がない、または「隠しA」キーを押すと操作を中断し、送信状態となります。
  - ・既に学習済みのキーが押された場合、インジケータが素早く5回点滅後、ゆっくり点滅に戻ります。その場合、他のキーを押してください。
5. 学習元リモコン(登録リモコン)の学習させたいキーを約1~2秒間押します。
  - ・登録OKなら インジケータが約1秒消灯後、ゆっくり点滅します。
  - ・登録NGなら インジケータが素早く5回点滅後、ゆっくり点滅します。操作4から再度やり直してください。
6. 学習登録を続ける場合は操作4へ戻ります。  
学習登録を終了する場合は「隠しA」キーを押します。

## ⑤. 表示シール貼付け

どのキーに何の機能を学習させたかを表示します。

### ◆ 適当な表示シールがある場合

付属の表示シールから、必要な表示をはさみ等で切り取って、お好きな場所へ貼り付けてください。

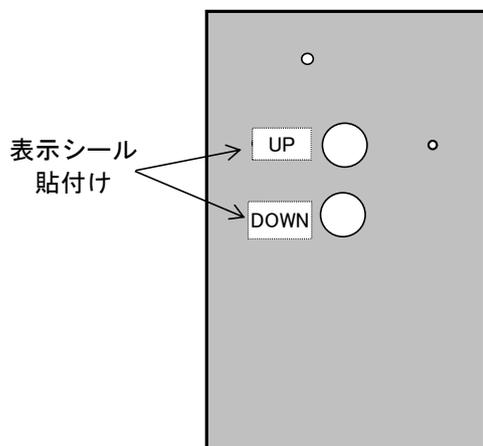
### ◆ 適当な表示シールがない場合

#### ・紙に書いて貼付け

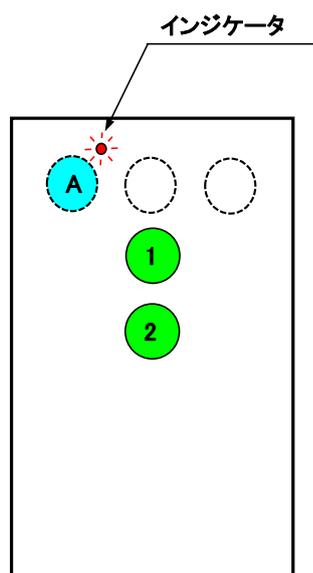
- 1 ご家庭にある用紙に表示名を書き、はさみ等で切り取ります。
- 2 表示シールの余白部分を、切り取った表示名よりひとまわり大きくはさみ等で切り取ります。
- 3 表示名をシールで覆うようにして、リモコンに貼り付けてください。(保護シートとして使用)

#### ・余白部分に書いて貼付け

表示シールの余白部分に油性ペンで表示名を書き、はさみ等で切り取って貼り付けてください。ただし、インクによっては書いた文字が消える場合がありますのでご注意ください。



## ⑥. 学習クリア



### 《機能》

学習登録されているリモコン信号を消去します。

### 《操作手順》

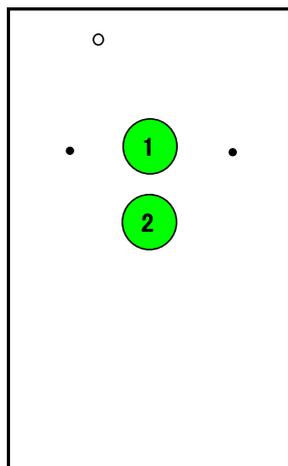
「隠しA」キー、学習消去したいキー（「①」もしくは「②」キー）の順に押下げ、2つのキーを同時に3秒以上押し続けます。

クリアOKなら インジケータが2回点滅します。

クリアNGなら インジケータが5回点滅します。再度試してください。

操作終了後は送信状態となります。

## ⑦. 送信



### 《機能》

・「①」「②」キーに登録された信号を送信します。

### 《注意》

- ・「学習登録その1」で登録したキーは連続送信できます。
- ・「学習登録その2」で登録したキーは連続送信できません。

### 《操作》

- ・「①」キーを押下げします。
- ・「②」キーを押下げします。

## ⑧. インジケータ表示一覧

機 能	項 目	インジケータ表示
電池セット時	① 電圧低い	5回点滅
	② メモリNG	5回点滅
学習登録その1	① モードイン時、電源電圧低い	5回点滅
	② 登録NG	5回点滅
	③ 登録済キー押下げ	5回点滅
	④ 登録OK	消灯
学習登録その2	① モードイン時、電源電圧低い	5回点滅
	② 登録NG	5回点滅
	③ 登録済キー押下げ	5回点滅
	④ 登録OK	消灯
学習クリア	① モードイン時、電源電圧低い	5回点滅
	② クリアNG	5回点滅
	③ 未登録キー押下げ	5回点滅
	④ クリアOK	2回点滅
送 信	① 登録キー押下げ	消灯
	② 電圧低い	5回点滅

## ⑨. 故障かな? と思ったら

本機が正しく動作しない場合は、下記の項目をチェックして下さい。  
それでも正しく動作しないときは、(株)ヘルツまでお問い合わせ下さい。

	症状	処置
1	学習できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いにリモコンを向かい合せているか、方向を確認してください。</li> <li>・学習モードに入っているか確認してください。</li> <li>・学習させようとしているキーに、既に他の学習信号が入っていないか確認してください。</li> <li>・学習登録その1で登録できなかった場合は、学習登録その2を試してください。</li> <li>・電池が消耗していないか確認してください。 電池が消耗している場合、学習できません。</li> </ul>
2	信号が送信されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しく学習されているか確認してください。</li> <li>・電池が消耗していないか確認してください。</li> </ul>
3	学習信号が消えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「隠しA」キーを押しながら学習クリアしたいキーを押しているか確認してください。</li> <li>・クリアしようとしているキーに学習されているか確認してください。</li> <li>・電池が消耗していないか確認してください。 電池が消耗している場合消去できません。</li> </ul>

—— リモコンに関するお問い合わせは . . . ——

株式会社ヘルツ	〒940-0084
企画開発事業部	新潟県長岡市幸町1-9-1
	TEL : 0258-31-2375
	FAX : 0258-31-2376
	Mail : info@hertz-e.co.jp
	URL : http://www.hertz-e.co.jp/

※お問い合わせは出来る限りメール又はホームページの方からお願い致します。